

様式11-4

法人名 社会医療法人 中央会
 所在地 兵庫県尼崎市潮江1丁目12番1号

※医療法人番号

貸借対照表
 (2026年 3月 31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	4,329,376	I 流動負債	1,960,926
現金及び預金	2,324,813	買掛金	228,116
事業未収金	1,877,405	短期借入金	65,002
たな卸資産	75,477	1年内返済予定の長期借入金	387,420
前払費用	18,748	未払金	674,731
その他の流動資産	32,933	リース債務	165,240
II 固定資産	10,753,904	未払費用	50,334
1 有形固定資産	10,082,397	未払法人税等	82
建築物	8,051,017	未払消費税等	20,660
構築物	115,990	預り金	62,572
医療用器械備品	241,132	賞与引当金	273,162
その他の器械備品	136,296	その他の流動負債	33,606
リース資産	351,581	II 固定負債	8,275,347
土地	1,169,122	長期借入金	7,106,923
建設仮勘定	17,259	リース債務	348,208
2 無形固定資産	194,680	退職給付引当金	664,986
借地権	60,866	役員退職慰労引当金	155,229
ソフトウェア	73,089		
リース資産	60,532	負債合計	10,236,272
その他の無形固定資産	193	純資産の部	
3 その他の資産	476,827	科目	金額
有価証券	108,355	I 積立金	4,847,008
長期前払費用	14,833	設立等積立金	1,482,451
差入保証金	177,447	繰越利益積立金	3,364,557
保険積立金	170,257		
その他の固定資産	5,936	純資産合計	4,847,008
資産合計	15,083,280	負債・純資産合計	15,083,280

様式11-6

法人名 社会医療法人 中央会
 所在地 兵庫県尼崎市潮江1丁目12番1号

※医療法人番号

--	--	--	--	--

損 益 計 算 書
 (自 2025年 4月 1日 至 2026年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		11,059,441
2 事業費用		
(1)事業費	10,879,050	
(2)本部費	-	10,879,050
本来業務事業利益		180,391
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		756,836
2 事業費用		842,272
附帯業務事業損失		△ 85,436
事業利益		94,955
II 事業外収益		
受取利息・配当金	1,901	1,901
III 事業外費用		
支払利息	87,117	
その他の事業外費用	4,874	91,991
経常利益		4,865
IV 特別損失		
固定資産除却損	463	463
税引前当期純利益		4,402
法人税・住民税及び事業税		82
当期純利益		4,320

重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

1 継続事業の前提に関する事項

該当なし

2 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的有価証券・・・・・・償却原価法（定額法）

② たな卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法

3 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

主として定率法を採用しています。ただし、1998年4月1日以降取得した建物（附属設備を除く。）及び2016年4月1日以降取得した建物附属設備並びに構築物については、定額法を採用しています。

② 無形固定資産

定額法によっています。

③ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産：自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用しております。

4 引当金の計上基準

貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しています。

賞与引当金 職員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。

退職給付引当金 職員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務を簡便法（期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法）により計算し年金資産を控除した額を計上しています。

役員退職慰労引当金 役員退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しています。

5 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

税抜経理方式によっています。

なお、資産に係る控除対象外消費税等は発生年度の期間費用として計上しています。

6 その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

(1) 補助金等の会計処理

補助金等については、受け取った会計年度に一括して収益として計上しています。

なお、対象となる固定資産について法人税法上の圧縮記帳が認められている場合は、固定資産を直接減額する方法によって処理しています。

(2) 前々会計年度末日の負債総額が200億円未満であることから適用した簡便的な会計処理

① 退職給付引当金：

簡便法による期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を採用しています。

② 所有権移転外ファイナンス・リース取引：

リース取引開始日が、前々会計年度末日の負債総額が200億円未満である会計年度の所有権移転外ファイナンス・リース取引については貸借処理によっています。

7 担保に供されている資産に関する事項

建物	7,717,070 千円
土地	1,161,320 千円
計	<u>8,878,390 千円</u>
対応する債務	
短期借入金	65,002 千円
一年内返済予定の長期借入金	387,420 千円
長期借入金	7,106,923 千円
計	<u>7,559,345 千円</u>

8 法第51条第1項に規定する関係事業者に関する事項

(1) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員	吉田 純一	医師	当法人の理事長	当法人の借入 に対する被保 証 (注1)	701,424	-	-

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 当法人は福祉医療機構・三菱UFJ銀行・みずほ銀行からの借入に対して理事長吉田純一より保証を受けています。なお保証料の支払は行っていません。上記借入残高の内一部を理事吉田久子からも連帯保証を受けています。

9 重要な偶発事象に関する事項

該当なし

10 重要な後発事象に関する事項

該当なし

11 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

(1) 基本財産

(単位：千円)

	前期末残高	増加額	減少額	当期末残高
土地	1,161,320	-	-	1,161,320
建物	6,988,673	1,152,521	424,124	7,717,070
合計	8,149,994	1,152,521	424,124	8,878,390

(2) 賃貸借処理したファイナンスリース取引にかかる注記

リース料総額

建物	75,121 千円
医療用器械備品	74,448 千円
その他の器械備品	58,751 千円
車両	14,431 千円
ソフトウェア	7,590 千円
計	<u>230,341 千円</u>

未経過リース料期末残高相当額

建物	65,105 千円
医療用器械備品	24,405 千円
その他の器械備品	39,674 千円
車両	1,938 千円
ソフトウェア	4,554 千円
計	<u>135,675 千円</u>

(3) 満期保有目的の債券

(単位：千円)

銘柄	帳簿価格	時価	評価損益
第12回大阪府公募公債(20年)	108,355	92,800	△15,555

(4) 有形固定資産の減価償却累計額

減価償却累計額の総額 6,417,521 千円

(5) 補助金の内訳書

①補助金の内訳

(単位：千円)

内訳	交付者	金額	計上区分
運営費	第2次救急医療施設輪番運営補助金	5,649	事業収益
	院内保育所運営事業補助金	3,495	事業収益
	令和7年度医療機関における物価上昇に対する支援事業	64,299	事業収益
	その他	56,810	事業収益
計		130,253	